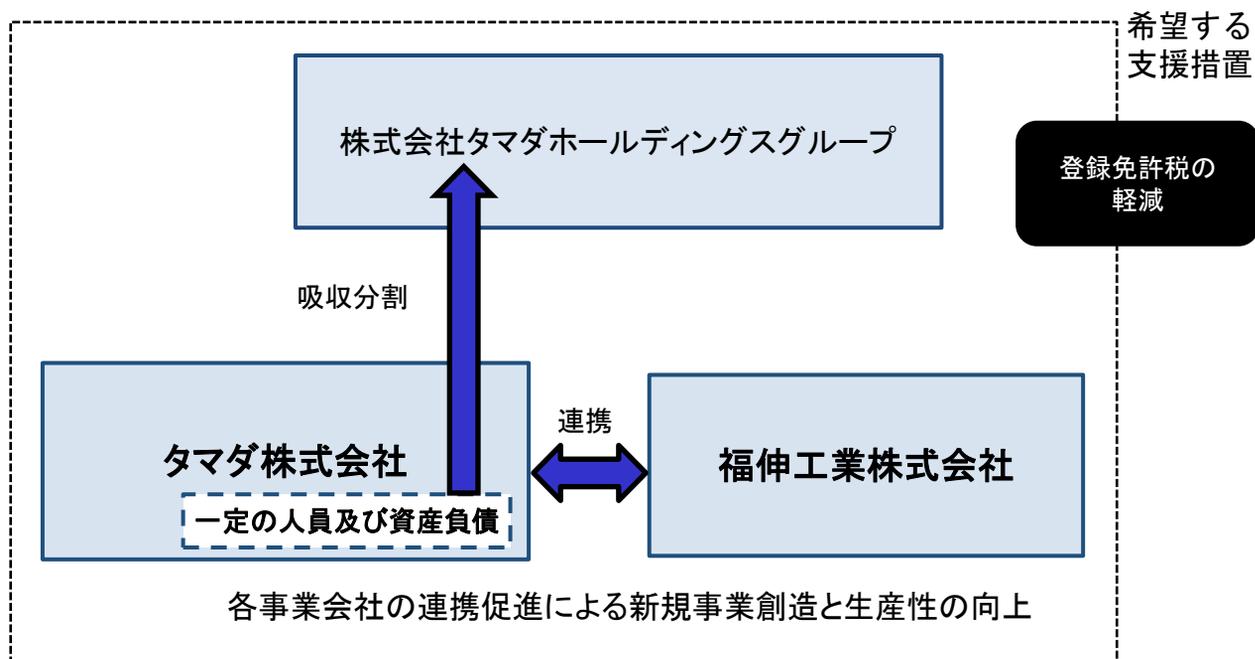


## 株式会社タマダホールディングスグループの「事業再編計画」のポイント

株式会社タマダホールディングスグループは、タマダ株式会社から会社分割により一定の人員及び資産負債を承継する。

これにより、タマダホールディングスグループが全体最適の視点でグループ各事業会社のグリップ、新規事業創造及びトータルマーケティングの推進支援等をリード・コントロールすることで新規事業創造と生産性向上を実現し、グループ全体の成長を可能とする。

その第1歩としてタマダ株式会社と福伸工業株式会社とのシナジー効果を発現させ、新規事業の創出や生産性の向上を図り、企業価値の更なる向上を目指す。



## 【生産性の向上】

- ・従業員一人当たりの付加価値額を令和8年3月期までに26%向上させる。

## 【財務の健全性】

- ・有利子負債/キャッシュフロー 5.1倍
- ・経常収支比率 108.2%

## 【新商品の開発】

- ・新商品の売上高を計画最終年度(令和7年度)において、タマダ株式会社の総売上高比 1.2%以上とする。

## 【計画の実施期間】

- ・令和5年1月～令和8年1月